

10月のおすすめ本

未来のために

『災害女性学をつくる』

【分類 S/1101/ア】 浅野富美枝・天童睦子/編著 生活思想社 2021年

災害と女性について、専門家の研究から未来を考えるヒントを提示します。
東日本大震災時の当センターでの取組みも記載されています。

『本当の貧困の話をしよう 未来を変える方程式』

【分類 2106/オ】 石井光太/著 文藝春秋 2019年

心の面から、貧困が起きる背景や要因を理解し、より良い社会を考えるきっかけになる本です。

『ドリーム・ハラスメント「夢」で若者を追い詰める大人たち』

【分類 3207/ク】 高部大問/著 イースト・プレス 2020年

教育関係者である著者が、夢を持つ生き方と持たない生き方に言及しつつ、
将来の夢に悩まされている若者たちの本音に迫ります。

『ひとりなら、それでいいじゃない。』

【分類 4101/リ】 曾野綾子/著 ポプラ社 2021年

著者の豊かな経験をもとにした様々な知恵やアドバイス 137項目を読むことができます。

『食・農・環境とSDGs ー持続可能な社会のトータルビジョン』

【分類 8102/フ】 古沢広祐/著 農文協 2020年

持続可能な社会に向けての動向、展望を、食・農業・環境の観点から見つけ、
規範を示した1冊です。

* 福島県男女共生センター3階 図書室 *